

台風時における対策及び水の使用について



台風対策について

台風が接近してから対策をとるのは、非常に危険です。台風が接近する前に、以下の点を確認して下さい。

●タンクに水を溜めておく

タンクが空っぽになって軽くなると、強風で吹き飛ばされたり、タンクが破損することがあり大変危険です。また、露出している水道パイプなども強風にて破損する恐れがないか、しっかり点検しておきましょう。

●タンクのふたをしっかりと閉めておく

タンクのふたがしっかりと閉まっていないと、強風で吹き飛ばされる恐れがあり、非常に危険です。また、ふたが外れることで雨やゴミなどがタンクに入り、衛生的にもよくありません。



台風の影響による断水の備えについて

台風接近時には、万一の断水に備えて、各自において飲料水などの生活水の確保をお願い致します。また、町営住宅、アパートなど加圧ポンプ（水に圧力を加え、高い場所にあるタンクに水を入れたり、直接蛇口へみずを送る機械）を設置している方は、台風等による停電で加圧ポンプが動かない場合は、電力が復旧するまで一時的に断水する恐れがあります。

仮に、電力が復旧しても水が出ない場合は、各建物の管理者（町営・大家・管理人・不動産管理会社など）へ確認をお願いいたします。



水漏れの応急処置について

水道管が破損した場合、応急処置としてバルブ（止水栓）を閉めると水は止まります。

水道メーター及びバルブ・タンクのバルブの位置を事前に確認しておきましょう。



※毎月15日は水道メーター確認の日 「漏れなし・草なし・犬遠し」

上下水道課からの
お願い

台風通過後は、水の使用量の増加が予想されます。そのため、水圧が弱くなったり、断水が起こる可能性があります。水を大量に使用する台風後の清掃・洗車などは時間を半日～1日半程度の猶予のあと使用なさいますようご協力お願いいたします。



お問い合わせ先 久米島町役場水道課 ☎ 985-2066